北広島市立東部中学校

生徒数　　３８７名

学級数　　１１（３）学級

職員数　　３３名

校長　佐　藤　直　己

ー　全教職員の協働体制で推進する学校経営　ー

中学校区で目指す子ども像「夢をかなえるために、学んだことをもとに、自分のことばで堂々と語れる姿」を設定し、学校経営方針に基づき、全教職員の協働体制により、子どもの資質・能力の育成に努めている。

特に、目指す子ども像や取組の方向性について、全教職員で共通理解を図ることにより、学校経営に対する参画意識を高めるとともに、子どもたちの学びを保障する取組の推進に大きな成果を上げている。

ー　「９年間の学びを教育課程で紡ぐ」小中一貫教育の推進　ー

東部中学校区の小･中学校３校において「育成すべき資質･能力」を共有し、９年間を見通した持続的な教育を進め、児童生徒の育成に努めている。

特に、令和３年度に北広島市で開催された小中一貫教育全国サミットの会場校として、「９年間の学びを教育課程で紡ぐ」をテーマに、小中合同授業の公開やキャリア教育等の取組を発表するなど、生徒の社会性の育成や自己有用感の向上に成果を上げている。

ー　ＩＣＴを効果的に活用した授業改善の組織的な取組　ー

北海道教育委員会の「学校力向上に関する総合実践事業」の指定を受け、ＩＣＴ環境を整備し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の取組を推進している。

特に、一人一台端末を積極的に活用した授業の構築に向けて、個別最適な学びの視点からの授業改善を図るとともに、教科等横断的な視点で教育課程を編成することにより、主体的に学習に取り組む子どもの育成につながり、成果を上げている。

ー　家庭・地域とともにある学校づくりを目指して　ー

・目指す生徒の姿を学校、家庭、地域で共有し、連携しながら学校づくりを進めていると思います。
・子ども、保護者、教職員の方々と三者で議論をする場を設けるなど、みんなで子どもたちを育てていると感じます。
・子どもたちを見ていると、自分たちの生活をよりよくしようとする取組が見られ、学校の活動が子どもたちの成長につながっていると思います。　　（保護者の声）